CONTENTSPROLOGUECEO
MESSAGEデンソーの
価値創造ストーリー成長戦略新たな価値を
生む基盤事業別概況コーポレート
ガバナンスコーポレート
ガバナンス

財務資本

資本強化の取り組み概要

デンソーでは、2021年度に刷新した新財務戦略のもと、資本コストを意識した経営を行い、企業価値を創造します。新財務戦略では、エクイティスプレッド (ROE-株主資本コスト)の中長期的拡大に向けて、2025年度までにROE10%超とすることを目標とし、①収益体質の強化、②低収益資産の圧縮、③資本構成の改善、④市場との対話を企業価値創造の4本柱として取り組んでいきます。

デンソーの財務資本の特徴(2021年度実績)

親会社所有者帰属持分比率 57.8%

DOE*
3.1%
* DOE: 株主資本配当率

加重平均資本コスト(WACC*) **6.2**%

* WACC : Weighted Average Cost of Capital

目標KPI * 2025年度目標

① 収益体質の強化

ROE: 10%超* 営業利益率: 10%* 研究開発費: 4,500億円* 設備投資: 3,500億円*

② 低収益資産の圧縮

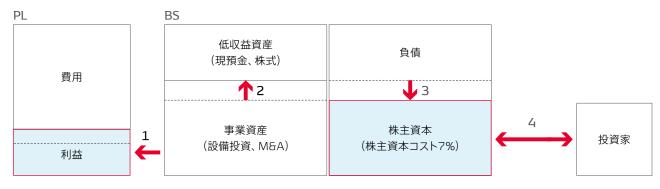
手元資金月商比 1.0 カ月* 政策保有株式のさらなる縮減

③ 資本構成の改善

株主資本比率: 50%以上* DOE: 3.0%以上* 自己株式取得の機動的な実行

企業価値創造に向けた取り組み





1収益体質の強化: ROIC向上

2低収益資産の圧縮: 手元資金の圧縮/政策保有株式縮減

3資本構成の改善: 借入活用、調達多様化/株主還元政策

4市場との対話